

# 常任委員会審査レポート

各委員会に付託された議案等について、議会最終日に委員長が審査経過と結果を報告します。



正については、相談員の増員は他県で虐待による児童の死亡事例も発生していることから、48時間以内に安否確認を行う対応をしていくためにも増員を図りたい。また、相談員のほか保健師などを含むチームで対応していくこととした。

**議第27号三条市家庭児童相談員条例の一部改正**  
また、刃物ものづくり教育推進事業について、三条市でつくられた和くぎなどが歴史ある神社仏閣の伝統行事に使われているというものづくりに対する誇り、三条市の伝統技術に関する歴史教育を学校の授業の中で取り上げていけるように考えていきたいとのことでした。



5%ずつの引き上げは負担の限界を超えるものであるため、赤字解消期間を10力年に改めて税率の引き上げ幅を6.05%に抑えるものという修正案が提出されましたが、審査の結果、議第25号は原案のとおり可決されました。

**議第25号三条市国民健康保険税8.5%の引き上げ**  
議第25号に対しては、平成23年度・24年度と引き上げを余儀なくされ、さらに今後3年間8.5%ずつの引き上げは負担の限界を超えるものであるため、赤字解消期間を10力年に改めて税率の引き上げ幅を6.05%に抑えるものという修正案が提出されましたが、審査の結果、議第25号は原案のとおり可決されました。



に努力することとした。また、コンパクトスタアまごころの利子補給について、まごころがオープンしたことで買い物に対する利便性が向上したことから、国や県は補助金返還を免除したため、市もそのような対応をしたとのことでした。

**議第9号平成24年度三条市一般会計補正予算**  
では、農地の災害復旧状況について、被災面積180ヘクタールに対し77%完了しているが、そのうち30ヘクタールは河川災害復旧工事と関連しているため復旧が見込めない状態だが、県や関係機関等と十分協議して作付不能面積が減るよう努力することとした。

## 南小学校跡地の活用 内容によって地元などと協議

議第1号平成25年度三条市一般会計予算では、南小学校の跡地利用について、ここへの移転が大枠で決まっている施設はあるが、具体的な検討はまだ行っていない。今後庁内で検討に入り、内容によっては外部団体や地元と協議を行って実施設計を行いたいとのことでした。これについては、早い段階で素案を地域に示し、合意形成を図って事業を進めてほしいと要望がなされました。

## 国民健康保険税8.5%の 引き上げ

議第9号平成24年度三条市一般会計補正予算では、デマンド交通の運営について、料金の見直し等を行った中で、今後も継続可能な事業となるよう努めていきたいとのことでした。

## 農地の災害復旧は77%完了

議第7号平成25年度三条市公共下水道事業特別会計予算では、裏館第1雨水幹線の全体計画は1500メートルで25年度末には残り500メートルとなるため、平成29年度までには完成させたいとのことでした。

議第1号平成25年度三条市一般会計予算では、南小学校の跡地利用について、ここへの移転が大枠で決まっている施設はあるが、具体的な検討はまだ行っていない。今後庁内で検討に入り、内容によっては外部団体や地元と協議を行って実施設計を行いたいとのことでした。これについては、早い段階で素案を地域に示し、合意形成を図って事業を進めてほしいと要望がなされました。

議第9号平成24年度三条市一般会計補正予算では、デマンド交通の運営について、料金の見直し等を行った中で、今後も継続可能な事業となるよう努めていきたいとのことでした。

議第7号平成25年度三条市公共下水道事業特別会計予算では、裏館第1雨水幹線の全体計画は1500メートルで25年度末には残り500メートルとなるため、平成29年度までには完成させたいとのことでした。

議第1号平成25年度三条市一般会計予算では、南小学校の跡地利用について、ここへの移転が大枠で決まっている施設はあるが、具体的な検討はまだ行っていない。今後庁内で検討に入り、内容によっては外部団体や地元と協議を行って実施設計を行いたいとのことでした。これについては、早い段階で素案を地域に示し、合意形成を図って事業を進めてほしいと要望がなされました。

議第9号平成24年度三条市一般会計補正予算では、デマンド交通の運営について、料金の見直し等を行った中で、今後も継続可能な事業となるよう努めていきたいとのことでした。

議第7号平成25年度三条市公共下水道事業特別会計予算では、裏館第1雨水幹線の全体計画は1500メートルで25年度末には残り500メートルとなるため、平成29年度までには完成させたいとのことでした。

みなさんの税金が三条の「まちづくり」に役立っています！

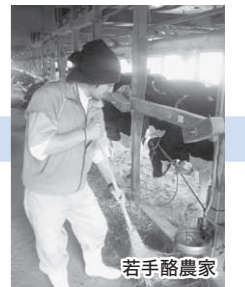
## 平成25年度 当初予算を原案のとおり可決

区分	平成25年度	平成24年度	増減率(%)
一般会計	448億7,500万円	481億3,500万円	△6.8
国民健康保険事業特別会計	103億7,540万円	102億4,530万円	1.3
後期高齢者医療特別会計	8億6,950万円	8億4,780万円	2.6
介護保険事業特別会計	87億770万円	85億5,040万円	1.8
農業集落排水事業特別会計	6億6,330万円	6億4,080万円	3.5
勤労者福祉共済事業特別会計	1,600万円	1,300万円	23.1
公共下水道事業特別会計	29億1,680万円	28億6,810万円	1.7
合計	684億2,370万円	713億40万円	△4.0
水道事業会計(収益的支出)	20億2,695万円	20億6,949万円	△2.2
同上(資本的支出)	10億5,147万円	9億5,949万円	9.6

### 一般会計【重点政策と主な新規事業】

#### ●地域経済の再活性化…64億3,237万8千円

- \*創業支援資金 150万円…創業向け融資制度の借入に係る利子の一部を補給
- \*若年者雇用拡大奨励金 1,200万円…若年層を雇用した事業所に奨励金を給付
- \*ものづくり拠点施設整備の検討 101万円…起業支援などを行う施設の設置を検討
- \*農業担い手育成塾 145万円…新規農業者が営農ノウハウの習得と実践を図る



若手酪農家

#### ●子育て環境の充実…89億5,436万7千円

- \*教育センター及び子どもの育ちサポートセンター設置 7,224万4千円  
…小中一貫教育活動の支援や子どもたちの発達段階に応じたきめ細やかな支援を行う
- \*三条っ子発達応援事業 2,389万1千円  
…発達障がい早期に気づき、幼児期から一人一人に合った支援を行う



ずまいるランド

#### ●スマートウェルネス三条の推進…1億9,495万7千円

- \*「ゾーン30」の導入 1,020万6千円  
…車の通行に一定の制限をかけ、歩きやすい道路空間を確保
- \*「100のプログラム」の創出 180万円  
…日常的に中心市街地に人が集い、交流が生まれる環境をつくる



一ノ木戸商店街 交流拠点施設

#### ●シティセールスの推進…6億2,338万円

- \*八十里越体感バスツアー 524万9千円  
…秘境八十里越体感ツアールバスの定期運行を実施



八十里越 9号トンネル

#### ●市民参加の徹底…2,493万4千円

- \*諸橋徹次博士生誕130年記念事業及び岩田正巳画伯生誕120年記念事業 265万円

#### ●行財政改革の推進…7,500万8千円

- \*計画に基づいた併任辞令による繁忙課への対応